



## 平成24年度 守る会の活動方針

守る会会長 和田 正人

荻町は昨年度、「白川郷荻町集落の自然環境を守る住民憲章制定・守る会結成40周年」を迎え、住民集会を始めとする記念事業を開催しました。その中で、諸先輩方の歩みと住民相互の努力を振り返り、今後も住民憲章の精神に立ち返り、世界遺産となった荻町集落を住民の総意と協力で守り、暮らし、次代へ継承していくことを確認しました。

そこで24年度は、40周年記念住民集会宣言や世界遺産15周年に策定されたマスタープラン、世界遺産10周年記念世界遺産国際フォーラム白川郷宣言、そしてその原点にある住民憲章を最大限に尊重しつつ、次の活動スローガンを指針とし、その具現化に努めたいと考えます。区民会員の皆様の一層のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

### 守る会活動スローガン ～ 守る・くらす・つなぐ ～

- ① 守る：住民憲章を基盤とした、世界遺産である合掌家屋と農山村の景観保全
- ② くらす：結の精神が根ざした共同体と、景観に調和した豊かな住民生活の向上
- ③ つなぐ：故郷から学び、国内外の交流から学び、未来への継承者を育成

### そのために

#### ① 組織の更なる強化と話し合いの充実

- ・各組・各種団体選出の委員がその代表者として責任を持ち、組・団体内への定例会の報告や意見要望を把握し区民会員全体の守る会となるよう努めます。
- ・現状変更申請の審議の適正かつ円滑化を図るとともに、周辺を含め景観保全にむけた充実した話し合いを進めます。
- ・「世界遺産マスタープラン」の具現化の為に住民として必要な取り組みを行います。

#### ② 景観・文化遺産の保全と未来への継承

- ・世界遺産に認められた農山村の景観保全の向上を目指し、駐車場問題に取り組みます。
- ・交通対策委員会との協調・協力のもと、世界遺産の景観にふさわしい観光車両の誘導方法に取り組みます。
- ・休耕地の復原・農地の保全にむけて、営業者等との話し合いを通じて世界遺産に相応しい農村集落の維持改善に努めます。
- ・旧寺口家の保存と活用に関わり、老朽化した屋根の修復と間近に迫りつつある屋根葺きに向けて、(財)日本ナショナルトラスト・村・合掌保存組合等の諸団体との話し合いを進め、結による屋根葺きの準備計画を目指します。
- ・合掌家屋の維持保存のため、カヤ場の復原やカヤの自給率向上を目指します。
- ・40周年住民座談会にあがっていた「里山へのスギ等の植林による合掌家屋の維持管理への支障に対する問題」について、調査を進め必要な対策を講じます。

#### ③ 学びの場への積極的な参加と内外への情報発信

- ・全国の連携協力関係にある団体等の行事等に積極的に参加し、荻町住民及び守る会の集落保存活動をPRし、文化遺産の保全への理解と協力を求めます。
- ・広報ねそとホームページを最大限に活用し、守る会の活動状況や景観保全の重要性を内外に広く発信します。
- ・荻町合掌集落の環境保全等について、住民意識の醸成・高揚を図ることを目的とした研修会等自主的な活動を提案し実施します。
- ・姉妹世界遺産集落となった韓国河回里との息の長い交流を進めます。

(以上、4月定例会にて承認済)

## オダシの注文承ります！！・・・この冬の大雪で

屋根や雪囲い等の損傷も激しかったのではないのでしょうか。さて、例年秋に行っていましたオダシの注文を承ります。守る会では、合掌家屋の雪囲いには、オダシの使用を推奨しています。来冬にむけ物品を確保するため、必要分を確認してオダシの制作を地元業者をお願いしたいと考えています。各組委員が取りまとめ用紙を持っていますので、必要分を4月20日までにお伝えくださいますようお願いいたします。【文責：合掌環境部】



【オダシによる雪囲いの設置（旧寺口家）】

認してオダシの制作を地元業者をお願いしたいと考えています。各組委員が取りまとめ用紙を持っていますので、必要分を4月20日までにお伝えくださいますようお願いいたします。【文責：合掌環境部】

## セంగా岩倉庫の夏期活用！！・・・セంగా岩倉庫

の活用にもけた入れ替えが、4月の思わぬ雪の影響で4月15日に延期となりましたのでご了解ください。なお、使用料は農協「セంగా岩倉庫」口座に振り込みをお願いいたします。【文責：一般環境部】

## 荻町駐車場閉鎖！！・・・荻町駐車場は、3月

末日をもって閉鎖となりました。区民の英断を今後の世界遺産集落内の景観向上にしっかりつなげられるよう守る会も取り組みを進めたいと考えています。守る会へご意見をお寄せください。【文責：総務部】

## ＝ 3月の活動報告 ＝

- 3月 1日 第3回合掌財団評議員会・第2回集落整備事業助成検討委員会（副会長・事務局長）
  - 3月 5日 3月定例会
  - 3月 8日 荻町交通対策委員会（副会長・事務局長）
  - 3月10日 ねそ3月号発行
  - 3月11日 荻町区雪上運動会（荻町公民館主催）
  - 3月22日 村伝建審議会（副会長・事務局長）
  - 3月26日 役員引継ぎ会（会長・副会長・事務局長）
- 5月の定例会は10日（木）を予定しています。

平成24年度白川郷荻町集落の自然環境を守る会委員一覧			
選出部門	氏名	役職・所属部会	
選 挙	和田 正人	◇会長	
推 薦	根尾 俊道	◇副会長	
推 薦	岩本 一也	◇事務局長	
推 薦	今藤 健二	○総務部長	
推 薦	野谷 信二	○合掌環境部長	
集落議員	川田 裕	・相談役・大工組合	
集落議員	上手 英二	・相談役・西上組	
中屋組	尾崎 達也	・企画部	
東上組	松古 敏	・一般環境部	
東中組	長瀬 吉実	・企画部	
東下組	武田 聖司	○一般環境部長	
西上組	(上手英二)	・合掌環境部	
西下組	原田 秀嗣	・総務部	
橋場組	板並 直也	・総務部	
女性会	佐藤 里子	・企画部	
女性会	野村 和美	・一般環境部	
女性会	長瀬 真百合	・総務部	
青年	吉山 宏司	・一般環境部	
合掌組合	矢野 政幸	・合掌環境部	
宿泊業	木戸口 太	・合掌環境部	
土産品組合	寺口 三千雄	・合掌環境部	
飲食店組合	寺口 厚雄	○企画部長	
大工組合	(川田 裕)	・一般環境部	
合掌財団	下目 稔	事務局長	
教育委員会	飯波 直文	事務局長	
教育委員会	松本 継太	文化財係主査 設計士	
教育委員会	佐藤 謙	主事	

※今年1年、よろしくお願ひいたします！！

### ＝ 区民の皆様へ ＝

建物や土地などの現状を変更する場合は許可が必要です。必ず現状変更申請をして下さい。申請書は守る会定例会の2週間前までに、各組委員に内容を説明の上、委員又は財団に提出して下さい。このことは、遺産の保全と未来への継承のためとても重要なことです。皆さんの理解とご協力をお願いします。

## ☆ 4月の協議事項（現状変更申請に関わって） ☆

- \*\*\*\*\* 仮設屋根の設置
- \*\*\*\*\* 仮設現場事務所の設置
- \*\*\*\*\* 店舗西側雨戸設置（再審）
- \*\*\*\*\* 白川八幡神社・・・屋根の葺き替え（再審）
- \*\*\*\*\* 建具の入れ替え
- \*\*\*\*\* 仮設日よけ屋根
- \*\*\*\*\* 壁の塗装
- \*\*\*\*\* 白川村・・・火の見櫓（再審）
- \*\*\*\*\* 明善寺・・・本堂垂木の修理

## 世界遺産集落を守り・暮らし・次代へ繋ぐ取り組みを！！

末尾になりましたが、ご挨拶申し上げます。この度昨年12月の大寄合における選挙を受け、4月より会長職の任をいただきました。責務の重大さに押しつぶされそうな想いでありますが、前板並会長をはじめ諸先輩方のご支援ご指導の基、力強いメンバーでスタートをきることができました。荻町集落を守り、暮らし、世界遺産へと繋げてきた先人諸先輩方の偉大な功績を汚すことなく、前述の活動スローガンを目指して、みんなで力を合わせて頑張りたいと意を新たにしています。皆様のお力添えをどうか宜しくお願ひ申し上げます。 会長 和田正人